

謹賀新年 2012年1月1日

お元気ですか。インターネットに繋がったコンピュータをお持ちの方は、URL <http://dctn-wisdom.jp/2012.pdf> でこの年賀状の拡大画面とそのリンク先の内容が見れます。

昨年は、主に下記のことをいたしました。

- ① [民間のコストダウンの方法を行政調達コストのコストダウンに使えないか？につき答申をしました。](#) これを実行すれば、従来、国際相場の2倍もしていた、商社経由の航空機用輸入装備品が相場通りで購入できるようになると共に、国産目標価格もそれになります。これで日本の航空産業その他は、官民共に賦活します。民間にできて行政にできないことはあり得ません。
- ② [英語版”Method for creating Wisdom from Knowledge”（知識から知恵を創り出す方法の全文）](#)を公開しました。これをもとに社会に出る前の世界中の学生に、世の中に役に立つ知恵を創り出す方法の知識を身につける教育をする方式を具体化しようと思っています。（日本語版のカタログは <http://dctn-wisdom.jp/J/1-1.pdf> です）
- ③ [もとコンティネンタル航空の上級副社長の鶴田国昭氏](#)を、JALの稲盛会長に紹介しアドバイザーとして、[日本航空業界の進展のために鶴田さんの力を発揮していただける](#)ようになりました。
- ④ [日本人が自分で、ネイティブなみの発音ができるようにすると、ネイティブスピーカーの話すことをよく聞き取れるようになるという原理があり、その教育システムが②の共同翻訳をしてもらっている西浜クリス氏によって完成しています。](#)それを日本中に広めるためのプロジェクトをスタートしました。これは、2画面方式のブルーレイとその教科書を使って、小学校の低学年から始めることができます。
- ⑤ ①の結果を利用して、従来からの [WBS \(Work Breakdown Structure\) 手法にまだ不足する問題点がありそれを指摘し改善した日本語の DTCN-WBS の方法の本](#)を出版しその英文翻訳の作業を開始しました。これも世界中のプロジェクト管理とシステムズ・エンジニアリングに関係する人に役に立つ新しいツールとなります。

以上が完了すれば、数年前に企画した、この世とお別れをする前に残すべきフェアウェアプロジェクトが完了できたこととなります。これまでの、そのいくつかの成果と提案は、<http://dctn-wisdom.jp/J-nanini%20tokeruka.html> より芋づる式に見ることができます。これで永遠に発信し続けるシステムができたこととなります。以上が世の中に役立つように動き出せば、私は、悠々自適の生活に入れます。今後とも、これらの内容は、私の死後でも、世の中にお役にたちますので、機会があるごとに他へのご紹介など戴くことで、ご声援くださるようお願いいたします。

住所〒502-0053 岐阜市長良宮路町1-3 江崎通彦 esaki@dctn-wisdom.jp
電話 058-231-9287 Fax 058-294-5191, 携帯 090-3579-0406
DTCN インタナショナル Inc. 代表取締役
東京事務所（常時不在）東京都中央区銀座1-3-6 銀座ベラメンテ 1102
（JR有楽町駅から、2分のところまで）

